

自由
申込制

独立行政法人教職員支援機構(NITS)立命館大学センター

参加費無料

定員制限無

オンライン 教職員研修講座

NITS 立命館大学センターは、独立行政法人教職員支援機構の地域センターとして、2019 年に立命館大学大学院教職研究科内に開設されました。京都府、京都市、滋賀県、大阪市、大津市、寝屋川市の教育委員会・教育センターをはじめ、関連機関との連携を図りながら、教職員の学びを支援するための組織です。

2024 年度は、教職員向けの研修講座として、下記の6 講座を企画、実施いたします。6 講座のうち4 講座はリアルタイム配信(zoom) による講義とし、2 講座はオンデマンド配信で開催します。個人及び学校単位での申し込みも可能ですので、全国各地から、多くの方々にご参加いただきますよう、ご案内いたします。なお、この6 講座については、本センターが連携する各教育センターからも、後日研修講座として Web 配信が予定されています。

各講座の詳細につきましては、NITS 立命館大学センターのホームページにてお知らせします。

【連携教育委員会】京都府教育委員会 京都市教育委員会 滋賀県教育委員会 大阪市教育委員会 大津市教育委員会 寝屋川市教育委員会

2024 年度（令和 6 年度）オンライン教職員研修講座一覧

リアルタイム配信

13:25～13:30 にオリエンテーションを実施します

6/16 日 13:30～15:00

関西学院大学 教授
放送大学 客員教授
佐藤 真



「探究」型の学びをどう実践するか
ー「総合的な学習（探究）の時間」を教育課程の中核としてー

主な受講対象 管理職 / 教務担当者 / 中堅教員 / 全教職員向き

7/30 火 13:30～15:00

弁護士
社会福祉士
曾我 智史



学校におけるモラルハラスメント
ー未然防止と危機対応のためにー

主な受講対象 管理職 / 生徒指導・教育相談担当者 / 中堅教員 / 全教職員向き

8/4 日 13:30～15:00

京都教育大学 教授
浜田 麻里



外国にルーツをもつ子どもの教育

主な受講対象 管理職 / 教務担当者 / 生徒指導・教育相談担当者 / 中堅教員 / 全教職員向き

8/6 火 13:30～15:00

スクールソーシャルワーカー・スーパーバイザー
社会福祉士
佐々木 千里



チーム学校とスクールソーシャルワーカーの役割
ー子どものQOL(生活の質)の向上を可能とする好循環ー

主な受講対象 管理職 / 教務担当者 / 生徒指導・教育相談担当者 / 中堅教員 / 全教職員向き

オンデマンド配信

7/20 土 配信開始

後日、受講者を対象とした対面協議（12 月予定）

立命館大学 名誉教授
近江兄弟社高等学校 校長
春日井 敏之



不登校の捉え方と未然防止・初期対応
ー子どもの権利・願いに即した支援ー

主な受講対象 管理職 / 生徒指導・教育相談担当者 / 中堅教員 / 全教職員向き

7/20 土 配信開始

同志社女子大学教職課程センター 特任教授
京都教育大学大学院連合教職実践研究科 教授
水本 徳明



チーム学校（学校組織マネジメント）の今
ー働き方改革、ウィズコロナを経た現状を考えるー

主な受講対象 管理職 / 教務担当者 / 中堅教員 / 全教職員向き

●申込方法などの詳細はNITS立命館大学センターホームページをご覧ください。 [NITS立命館大学センター](https://nits-ritsumei.ac.jp/)

※各連携教育センター等の研修講座として参加する場合は、NITS立命館大学センターへの参加申込を行わず、各教育センター等からの指示にしたがって申込ください。



【主 催】

独立行政法人教職員支援機構立命館大学センター
京都市中京区西ノ京朱雀町1（立命館大学朱雀キャンパス内）

【お問合せ先】立命館大学朱雀独立研究科事務室

TEL: 075-813-8269 mail: kyoken-n@st.ritsumei.ac.jp



2024 年度（令和 6 年度）オンライン教職員研修講座一覧

リアルタイム配信

13:25～13:30 にオリエンテーションを実施します

6/16^日 13:30～15:00

「探究」型の学びをどう実践するか

ー「総合的な学習（探究）の時間」を教育課程の中核としてー

今次学習指導要領は、「社会に開かれた教育課程」を理念としています。その実現のためには、教育課程における「カリキュラム・マネジメント」が重要です。「カリキュラム・マネジメント」には3つの側面がありますが、その第一は「教科横断的視点」で教育内容を組織的に配列することです。そして、その中核が「総合的な学習（探究）の時間」であることは、もちろん論を俟たないでしょう。現在の「探究モード」の学びを実践するための要諦について考えてみたいと思います。

講師 関西学院大学 教授
放送大学 客員教授
佐藤 真

主な受講対象 管理職 / 教務担当者 / 中堅教員 / 全教職員向き

7/30^火 13:30～15:00

学校におけるモラルハラスメント

ー未然防止と危機対応のためにー

2022 年 12 月に改訂された「生徒指導提要」に、不適切指導に関する項目が記載されました。求められているのは、心理的安全性が担保された学校です。これを実現するためには、教職員間の同僚性にも着目する必要があります。児童生徒間に限らず、教職員間のハラスメントも防止し、危機対応をするための理念と実践について法的観点から検討します。

講師 弁護士
社会福祉士
曾我 智史

主な受講対象 管理職 / 生徒指導・教育相談担当者 / 中堅教員 / 全教職員向き

8/4^日 13:30～15:00

外国にルーツをもつ子どもの教育

いま、日本で毎年誕生する子どものおよそ 25 人に 1 人は外国にルーツをもつ子どもとなっています。また、新規来日の子どもの受入れ体制のない学校に編入するケースも増えています。しかし同時に、外国にルーツをもつ子どもとの学び合いは、全ての子どもにとって貴重な機会ともなりえます。この講座では、外国にルーツをもつ子どもが直面する課題の理解を踏まえ、具体的な指導の工夫や教育コミュニティづくりについて考えます。

講師 京都教育大学 教授
浜田 麻里

主な受講対象 管理職 / 教務担当者 / 生徒指導・教育相談担当者 / 中堅教員 / 全教職員向き

8/6^火 13:30～15:00

チーム学校とスクールソーシャルワーカーの役割

ー子どものQOL（生活の質）の向上を可能とする好循環ー

「チーム学校」「発達支持的生徒指導」「働き方改革」等、学校現場には大小の「変化」が求められており、それらの「変化」は、「子どもの QOL（生活の質）の向上を可能とする学校、家庭、地域」の好循環につながると考えられます。本研修では、その実現に資するスクールソーシャルワーカーの専門性を述べ、その活用について提案します。

講師 スクールソーシャルワーカー・スーパーバイザー
社会福祉士
佐々木 千里

主な受講対象 管理職 / 教務担当者 / 生徒指導・教育相談担当者 / 中堅教員 / 全教職員向き

オンデマンド配信

7/20^土 配信開始 後日、受講者を対象とした
対面協議（12 月予定）

不登校の捉え方と未然防止・初期対応

ー子どもの権利・願いに即した支援ー

コロナ禍を経て急増し続けている不登校によって、学校の存在意味が改めて問われています。子どもの最善の利益の実現のために、不登校の子どもへの個別の支援に加えて、子どもたちが通いたいと思える学校づくり、学級づくりが大切です。そのために、担任に加えて、学校組織としての取組、学校内外での多様な居場所の在り方、保護者支援についても検討していきます。

講師 立命館大学 名誉教授
近江兄弟社高等学校 校長
春日井 敏之

主な受講対象 管理職 / 生徒指導・教育相談担当者 / 中堅教員 / 全教職員向き

7/20^土 配信開始

チーム学校（学校組織マネジメント）の今

ー働き方改革、ウィズコロナを経た現状を考えるー

「チーム学校」は、学校・教職員と多様な専門職・専門機関の連携協働によって学校の組織力を高める方策ですが、前提として教職員の同僚性を高め、学校が「学習する組織」となることが必要です。本講座では「チーム学校」の現状と課題を検討し、学校の課題解決につながる実践のポイントを考えます。

講師 同志社女子大学教職課程センター 特任教授
京都教育大学大学院連合教職実践研究科 教授
水本 徳明

主な受講対象 管理職 / 教務担当者 / 中堅教員 / 全教職員向き

※オンデマンド配信講座の受講（視聴）には事前申込が必要です。
申し込まれた方に、メールにて視聴 URL をお送りいたします。
本講座の対面協議については、申込を頂いた方に別途ご案内します。

※詳細は NITS 立命館大学センターホームページでご案内します。

申込受付期間	URL 送付	配信（視聴）期間
① 6/1～7/1 申込	→ 7/10 頃 URL 送付	7/20 以降～ 2025 年 2/15 まで
② 9/1～10/1 申込	→ 10/10 頃 URL 送付	

※リアルタイム配信は、「Zoom」を使用しオンライン形式で実施します。

最新の Zoom（アプリケーション）を、ご使用のスマホ・タブレット・PCなどにダウンロード（無料）の上、ご参加ください。13:25～13:30 にオリエンテーションを実施します。